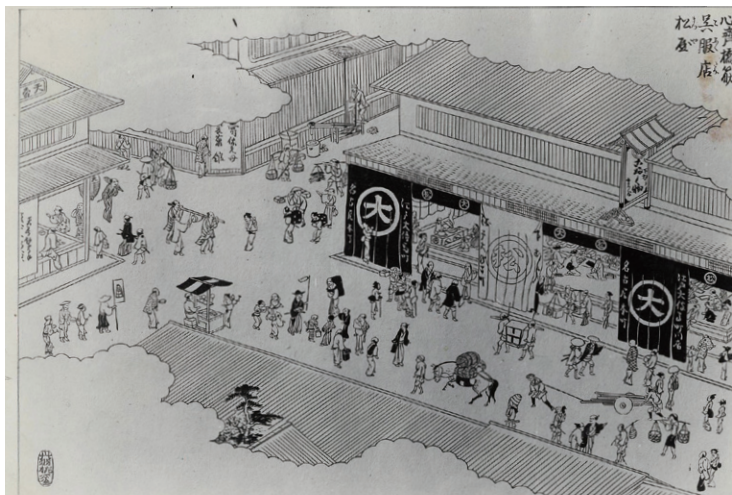




社 是 先 義 後 利

先義後利—この言葉は、中国戦国時代の思想家・荀子の「栄辱篇」から引用した

「先義而後利者栄」（義を先にして利を後にする者は栄える）の7文字でした。

一番大切なことは真実と誠意をもって事にあたることであり、

「お客様のためにならぬものは売らぬこと」「お客様に上下をつけぬよう」

「人は正直で慈愛に富むのが第一」「いかに才能に勝れても、不律儀な人間は役に立たない」と、

大丸では常にお客様に謙虚であるよう教えていました。

松坂屋でも諸悪莫作、衆善奉行（諸悪を犯すなかれ、善行を行え）の精神が大切にされていました。

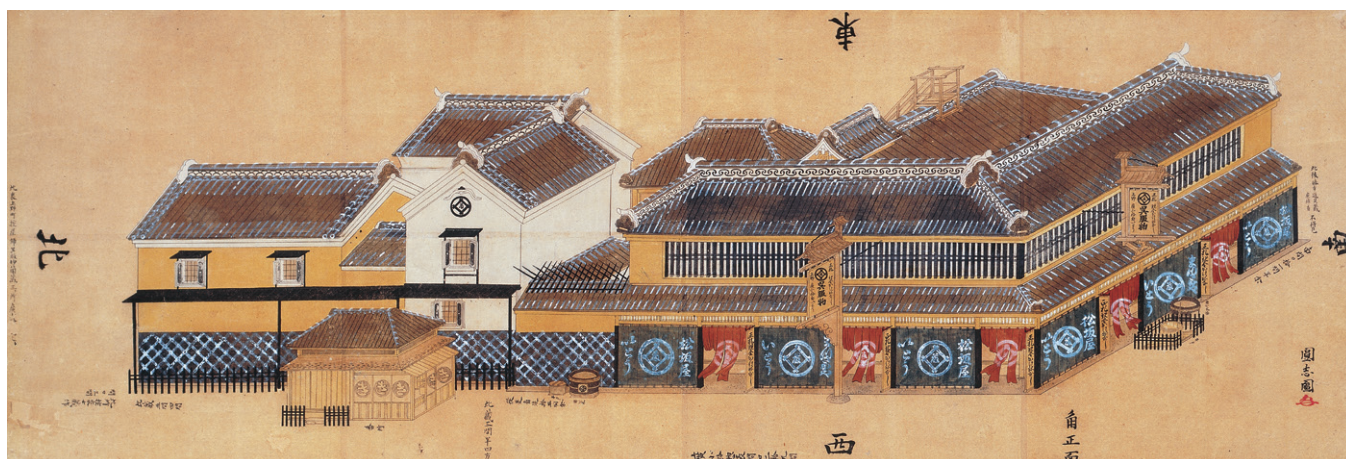
これらをいまの言葉に言い換えると、「お客様第一主義」「社会への貢献」であり、

ステークホルダーの皆様のことを考え抜き、行動することが、

延いては事業の発展につながるということとなります。

事業活動を通じて社会課題の解決を実現する“共通価値創造（CSV:Creating Shared Value）”とは、

すなわち、当社グループの社是を愚直に実践することに他ならないと考えています。





グループ理念

私たちは、時代の変化に即応した
高質な商品・サービスを提供し、
お客様の期待を超えるご満足の実現を目指します。

私たちは、公正で信頼される企業として、
広く社会への貢献を通じてグループの発展を目指します。